

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

1. 動向

2025年4-6月の延べ宿泊者数（全体）は「1,941,270人」、前年同期比で「+4.2%」でした。

日本人延べ宿泊者数は「1,501,490人」、前年同期比で「▲0.4%」でした。

外国人延べ宿泊者数は「439,780人」、前年同期比で「+23.8%」でした。

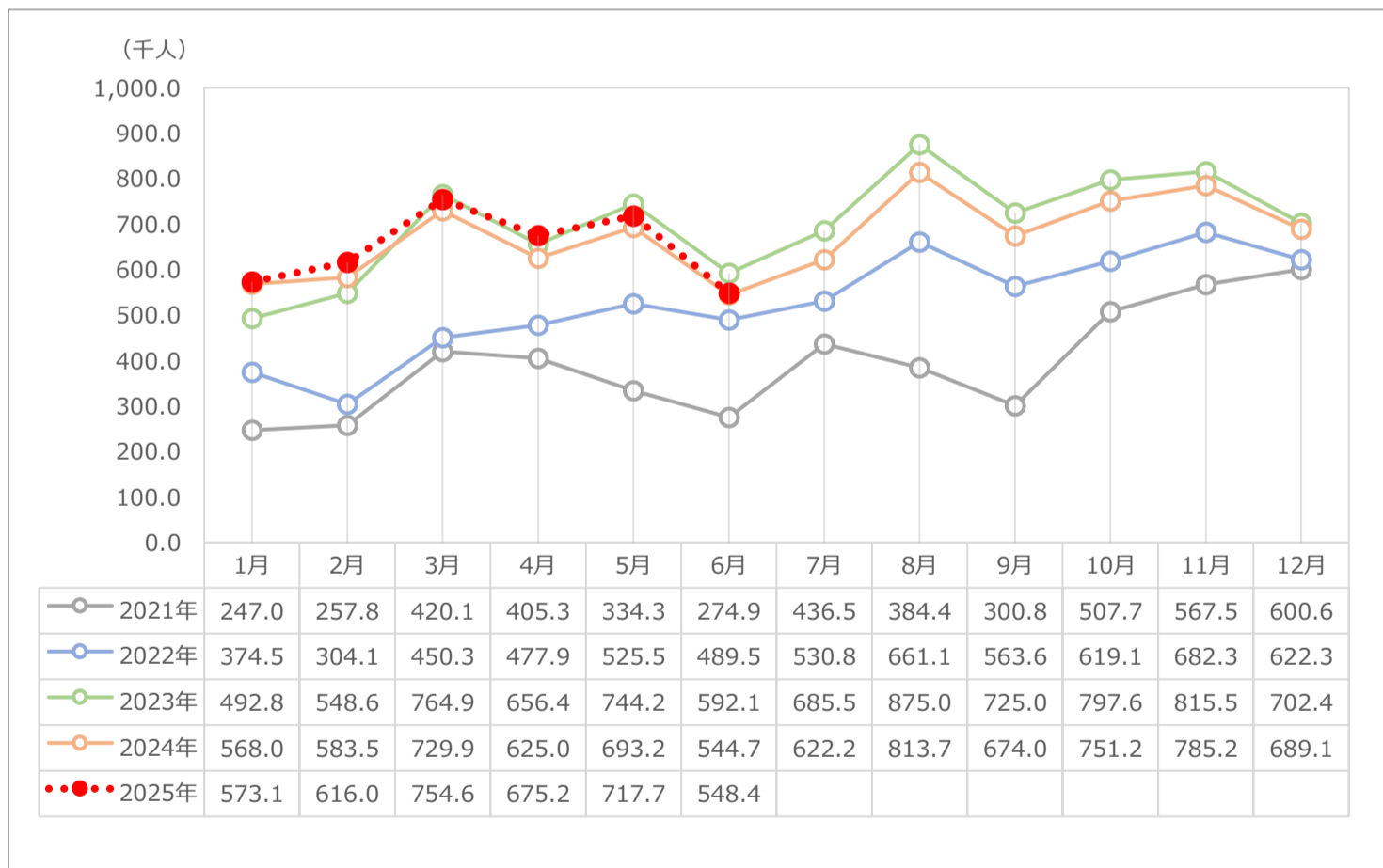
2. 延べ宿泊者数

総数：	1,941,270	人	（前年比： + 4.2 %）
4月：	675,210	人	（前年比： + 8.0 %）
5月：	717,690	人	（前年比： + 3.5 %）
6月：	548,370	人	（前年比： + 0.7 %）

※前年比・・・2024年2Qとの比較

3. 推移

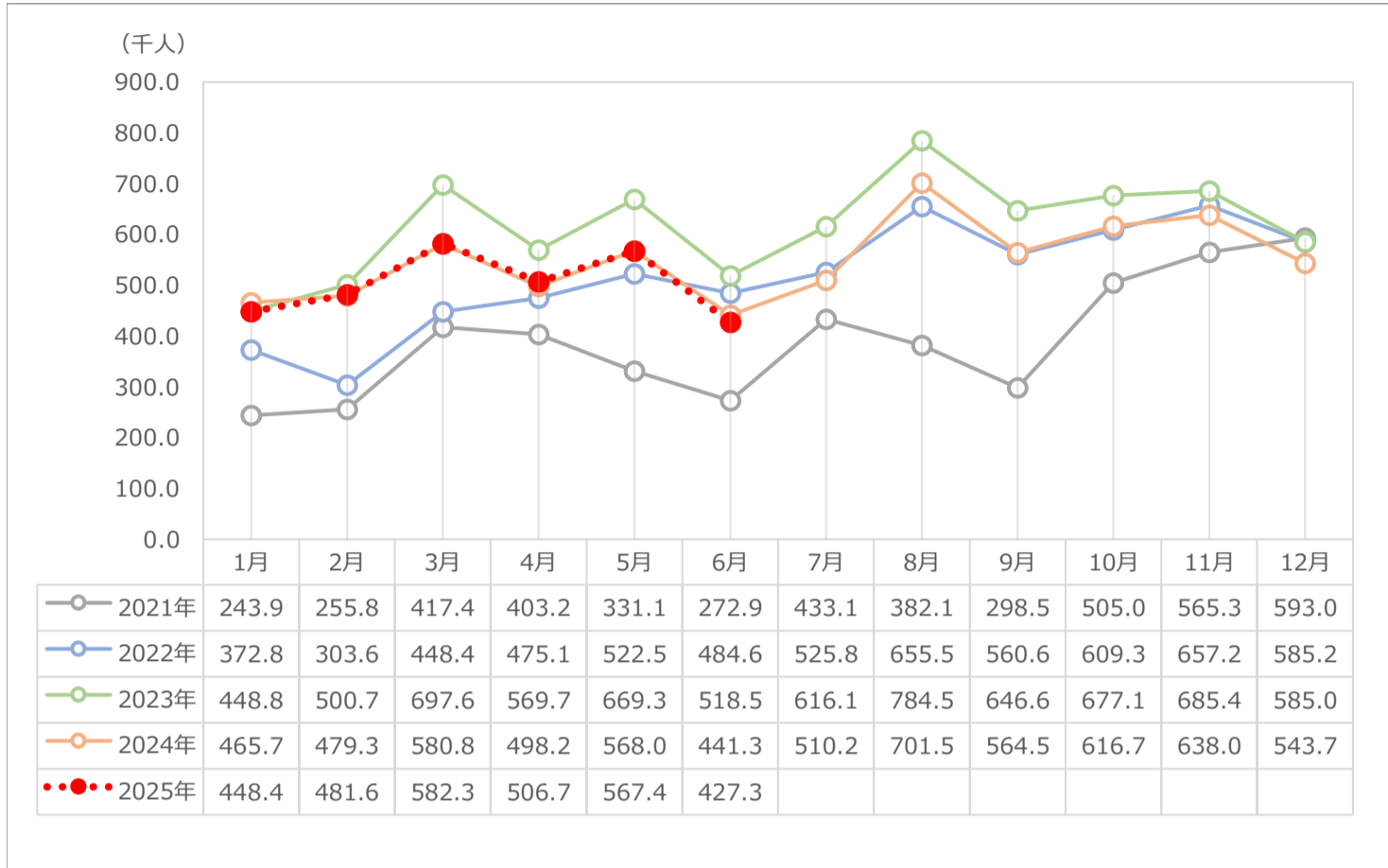
① 延べ宿泊者数（全体）



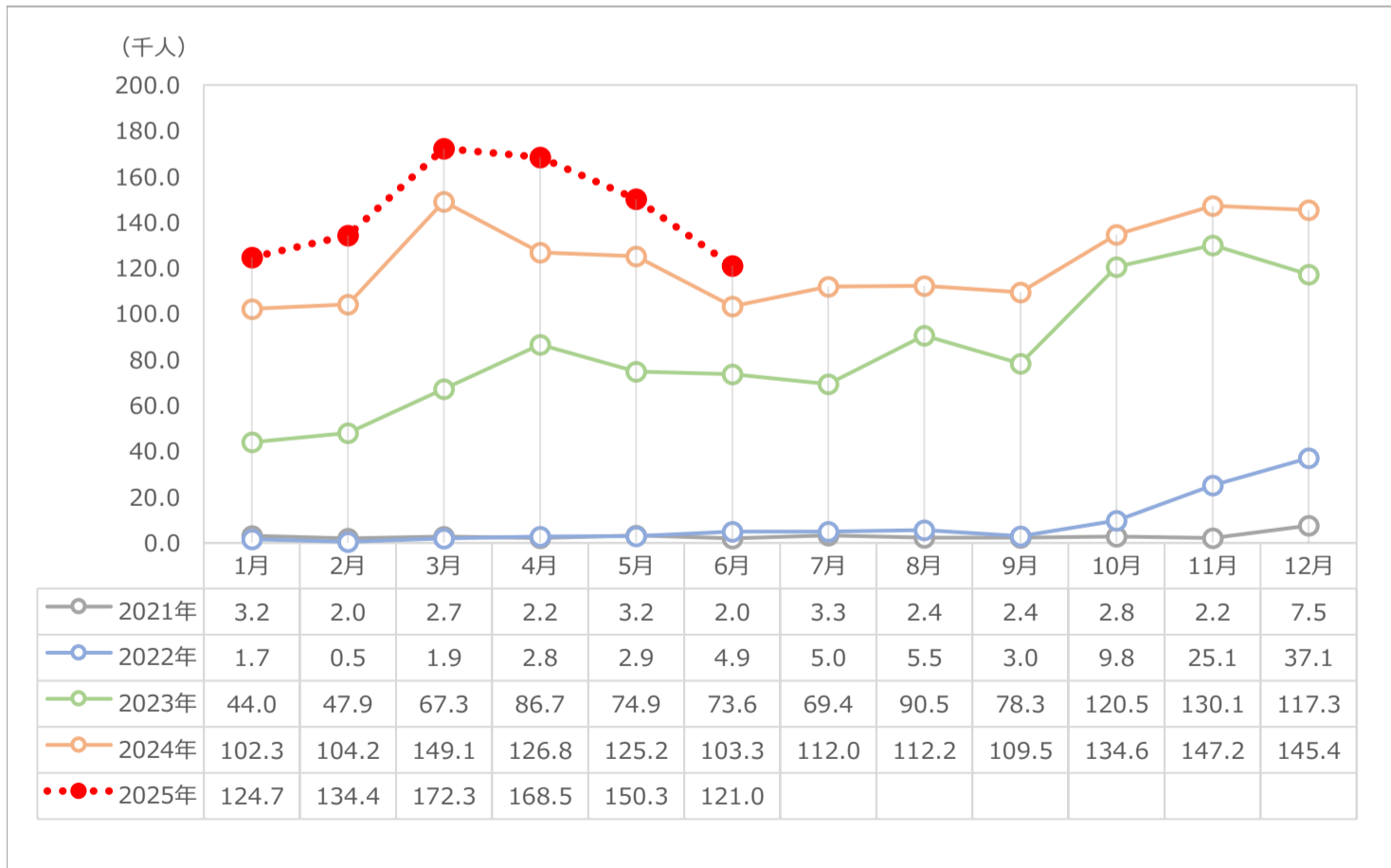
※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

② 日本人延べ宿泊者数



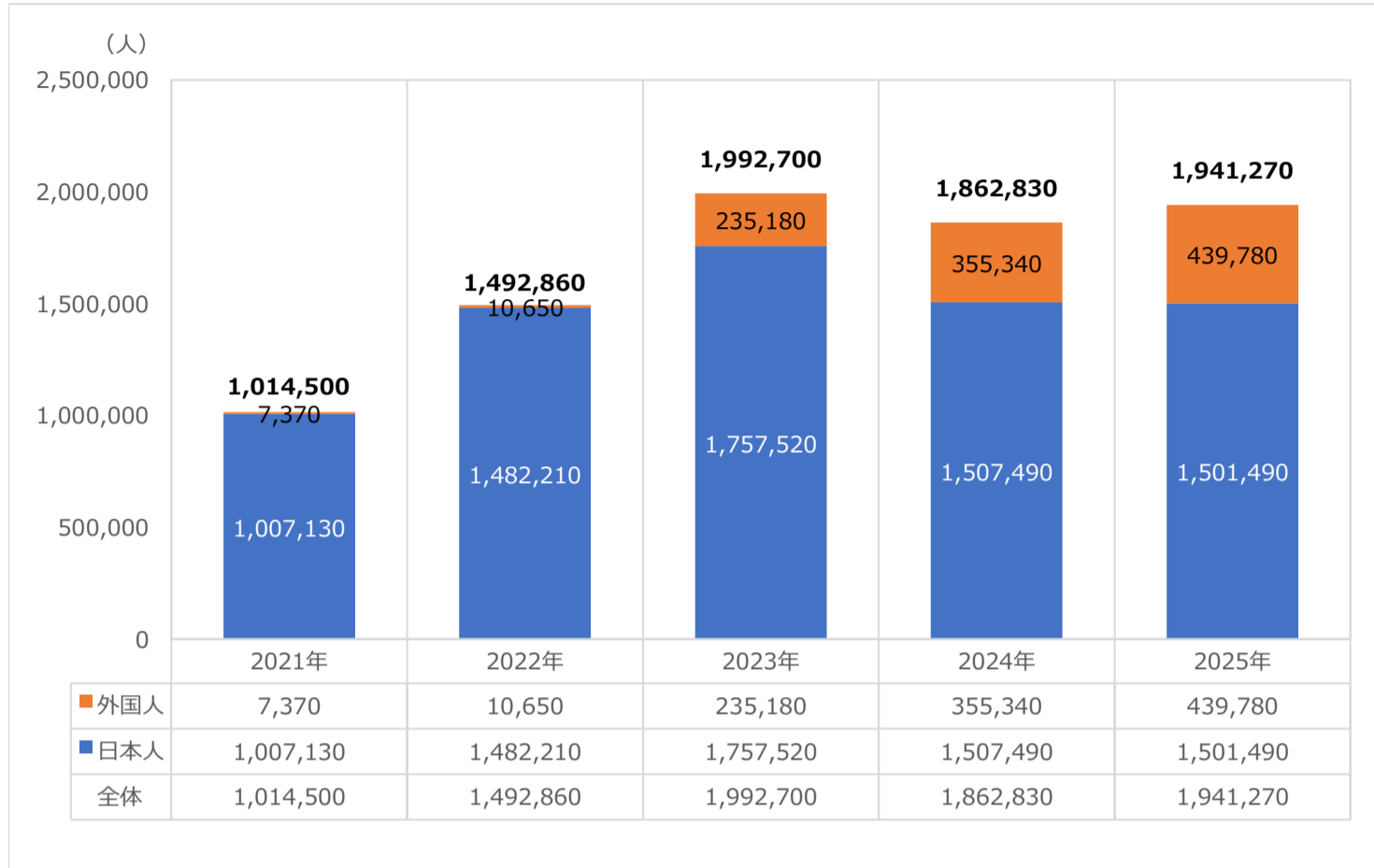
③ 外国人延べ宿泊者数



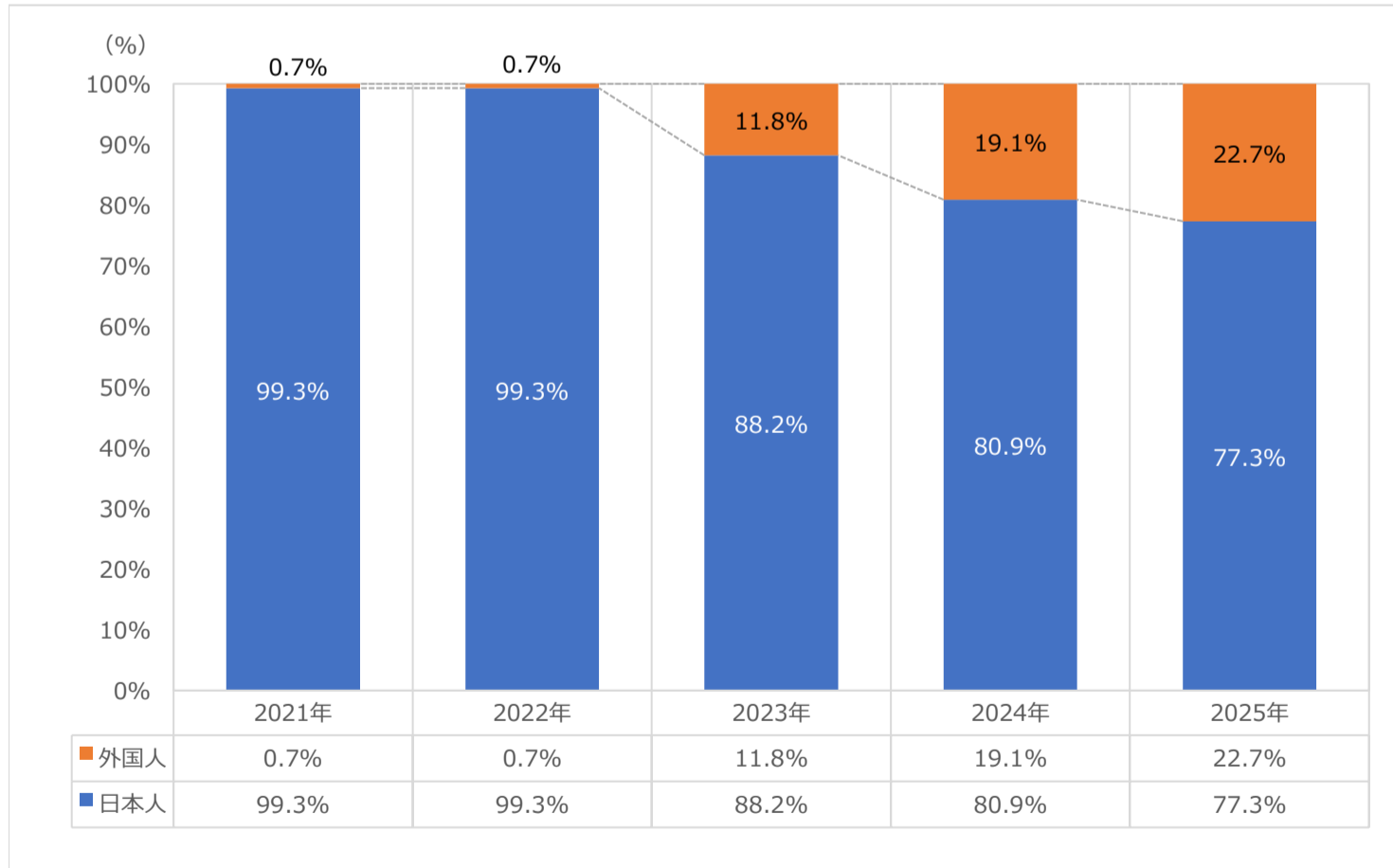
※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

4. 日本人・外国人別延べ宿泊者数



5. 日本人・外国人別割合

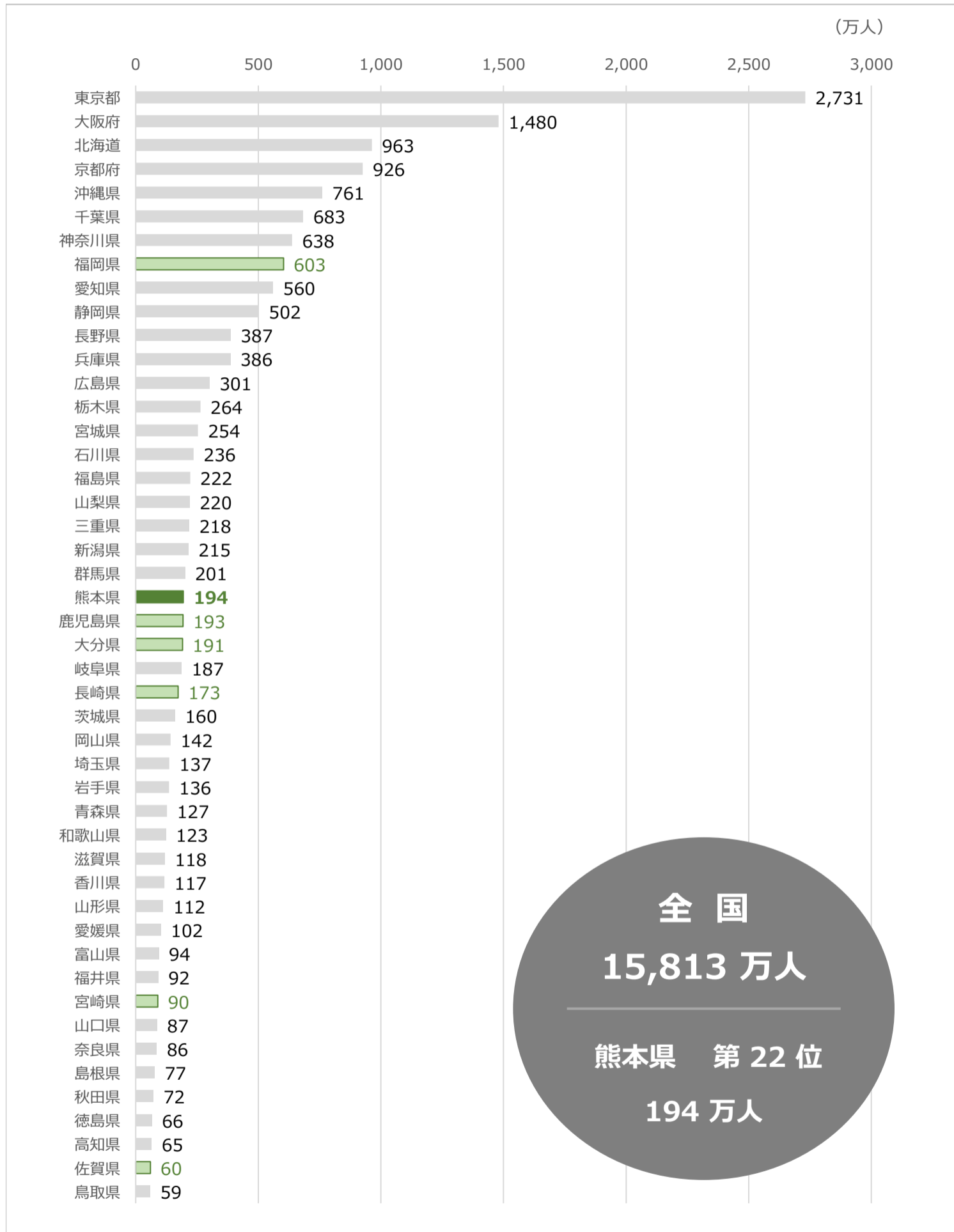


※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用

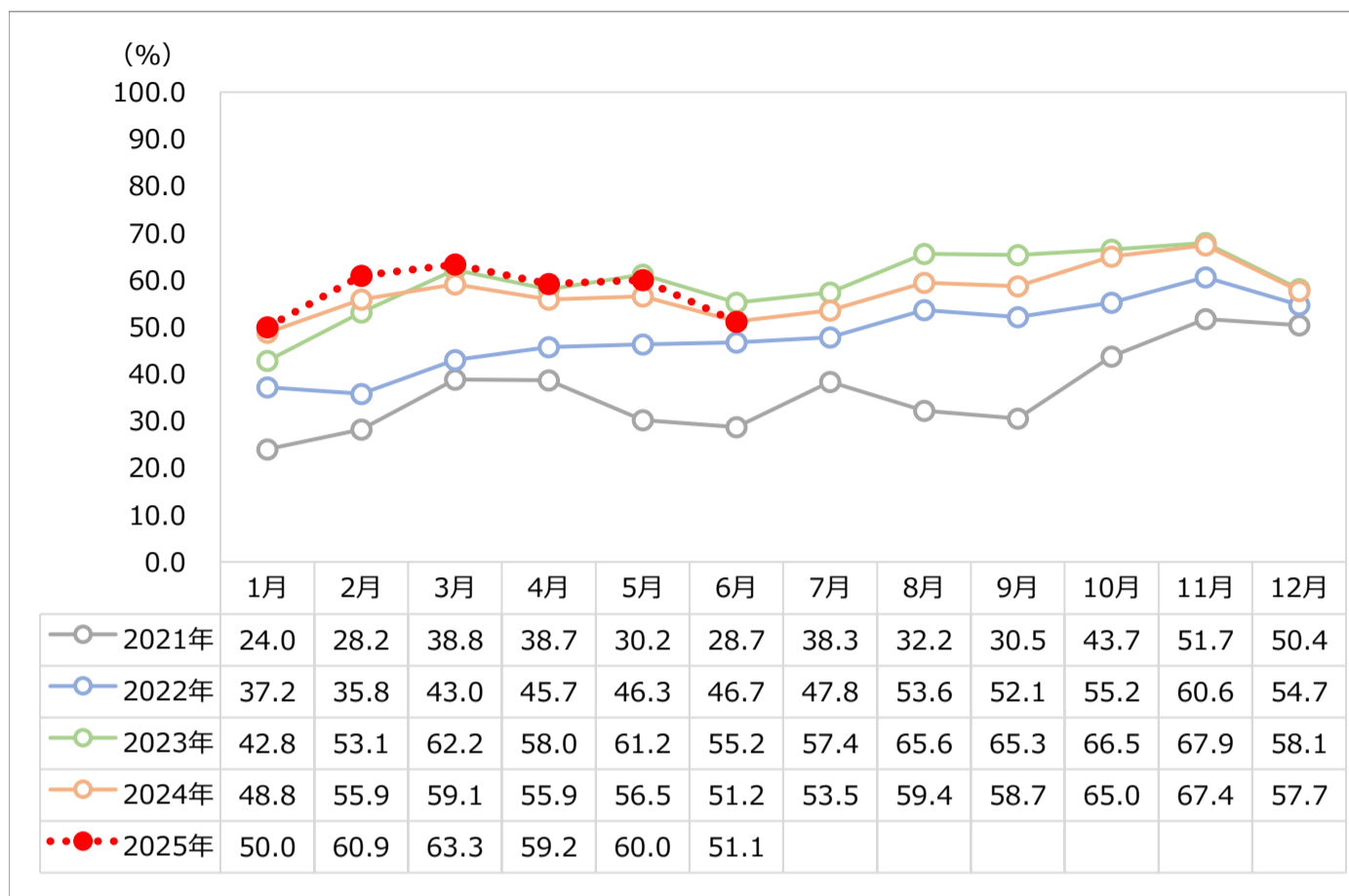


※2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

7. 客室稼働率

① 推移



① 施設別稼働率

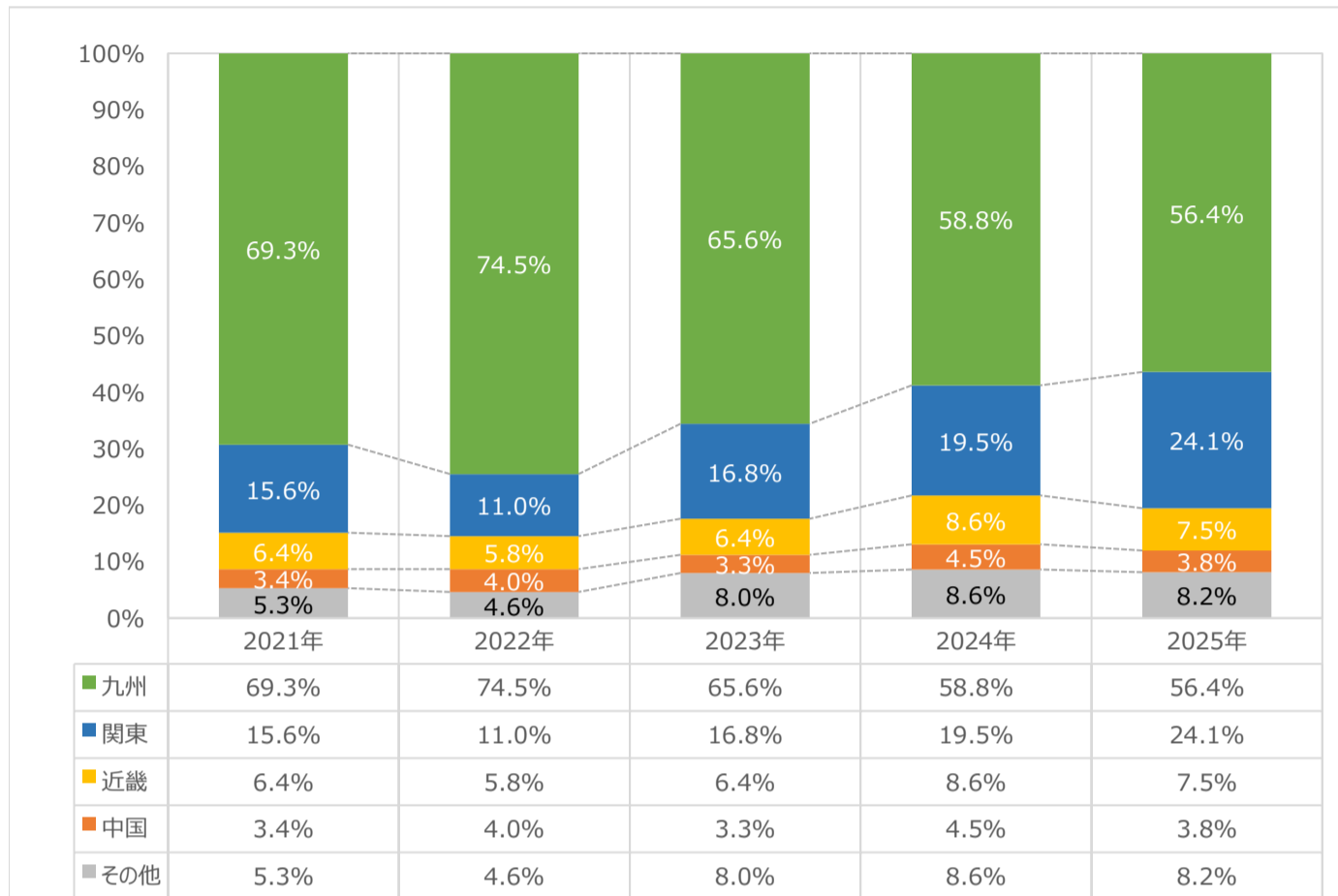
施設	2024年			2025年		
	4月	5月	6月	4月	5月	6月
全体	55.9%	56.5%	51.2%	59.2%	60.0%	51.1%
旅館	45.6%	41.0%	35.2%	46.3%	44.0%	33.4%
リゾートホテル	54.6%	57.4%	43.7%	60.2%	52.8%	46.2%
ビジネスホテル	65.3%	68.6%	64.3%	72.2%	73.9%	67.4%
シティホテル	73.6%	72.9%	68.9%	77.7%	77.5%	70.8%
簡易宿所	31.7%	27.4%	20.5%	23.6%	27.6%	19.9%
会社・団体の宿泊所	19.0%	22.8%	21.4%	20.1%	24.5%	16.2%

※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

8. 国内発地別延べ宿泊客者数（従業者数100人以上の施設）

① 地域ブロック別割合



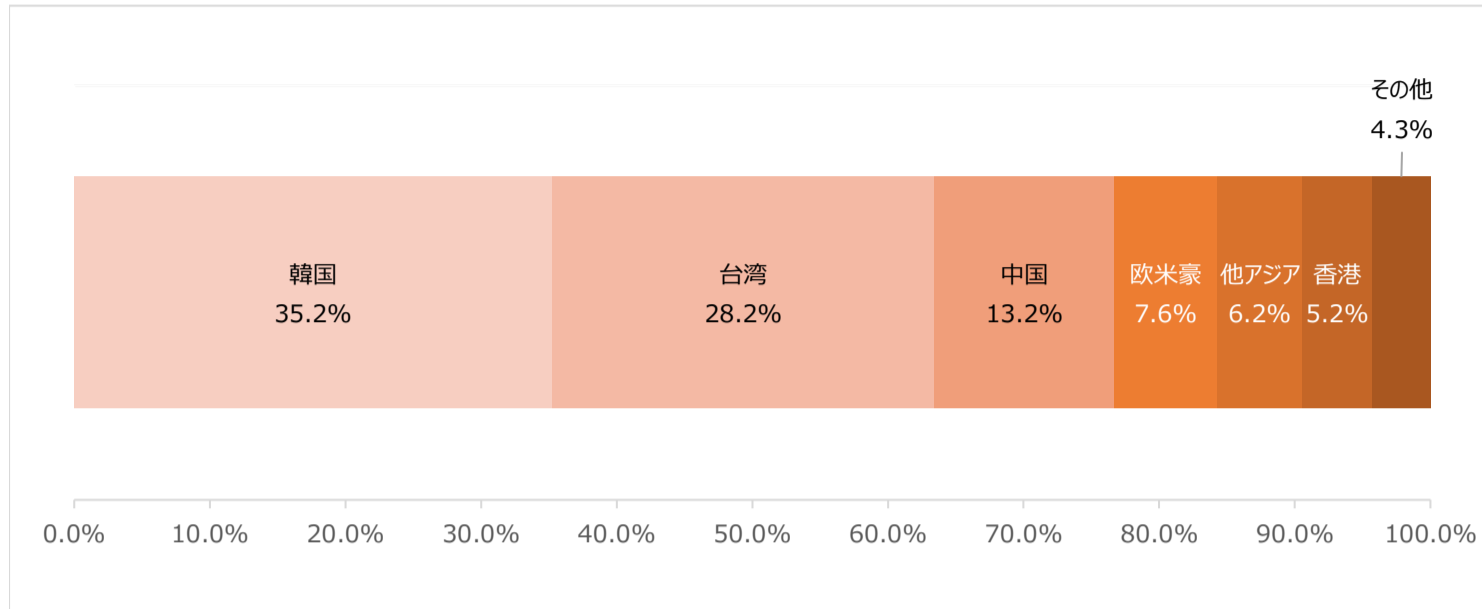
② 都道府県別順位（上位10都道府県）

ランキング	2024年		2025年	
1	福岡県	19,138人	熊本県	15,963人
2	熊本県	18,489人	福岡県	14,885人
3	東京都	9,891人	東京都	11,596人
4	鹿児島県	4,980人	鹿児島県	3,574人
5	大阪府	3,645人	神奈川県	2,846人
6	神奈川県	3,541人	大分県	2,544人
7	宮崎県	3,069人	大阪府	2,373人
8	大分県	2,964人	宮崎県	2,275人
9	長崎県	2,606人	愛知県	2,012人
10	愛知県	2,451人	佐賀県	1,999人

※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

9. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数構成比（従業者数10人以上の施設）



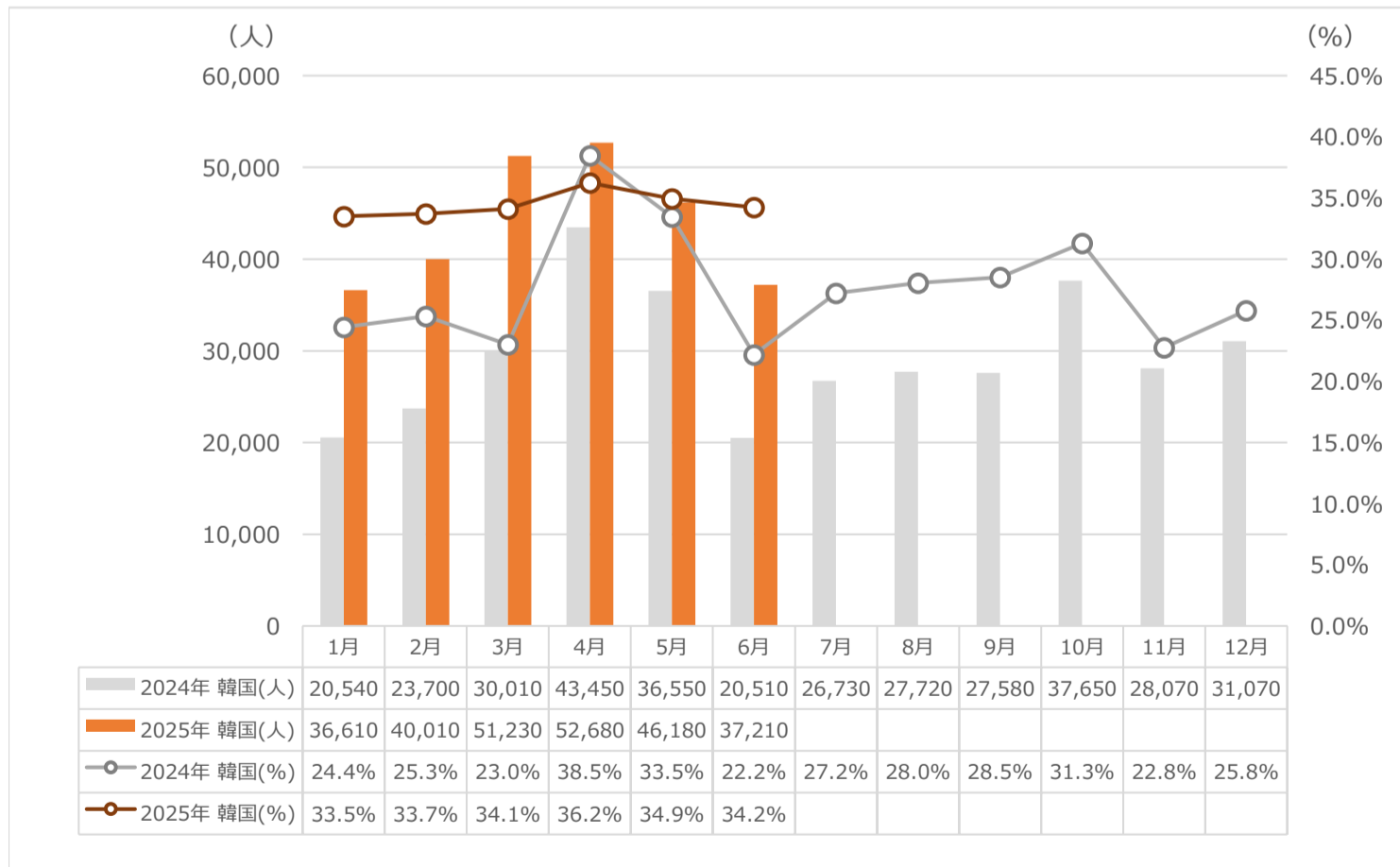
2025年2Qの国籍（出身地）割合は、韓国が「35.2%」で最も多く、次いで台湾が「28.2%」、中国が「13.2%」と続きました。

欧米豪 : アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン
 他アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン
 その他 : 韓国、中国、香港、台湾、欧米豪、他アジアに該当しない国籍（出身地）

10. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合（従業者数10人以上の施設）

① 韓国

※人 = 延べ宿泊者数、% = 国籍割合

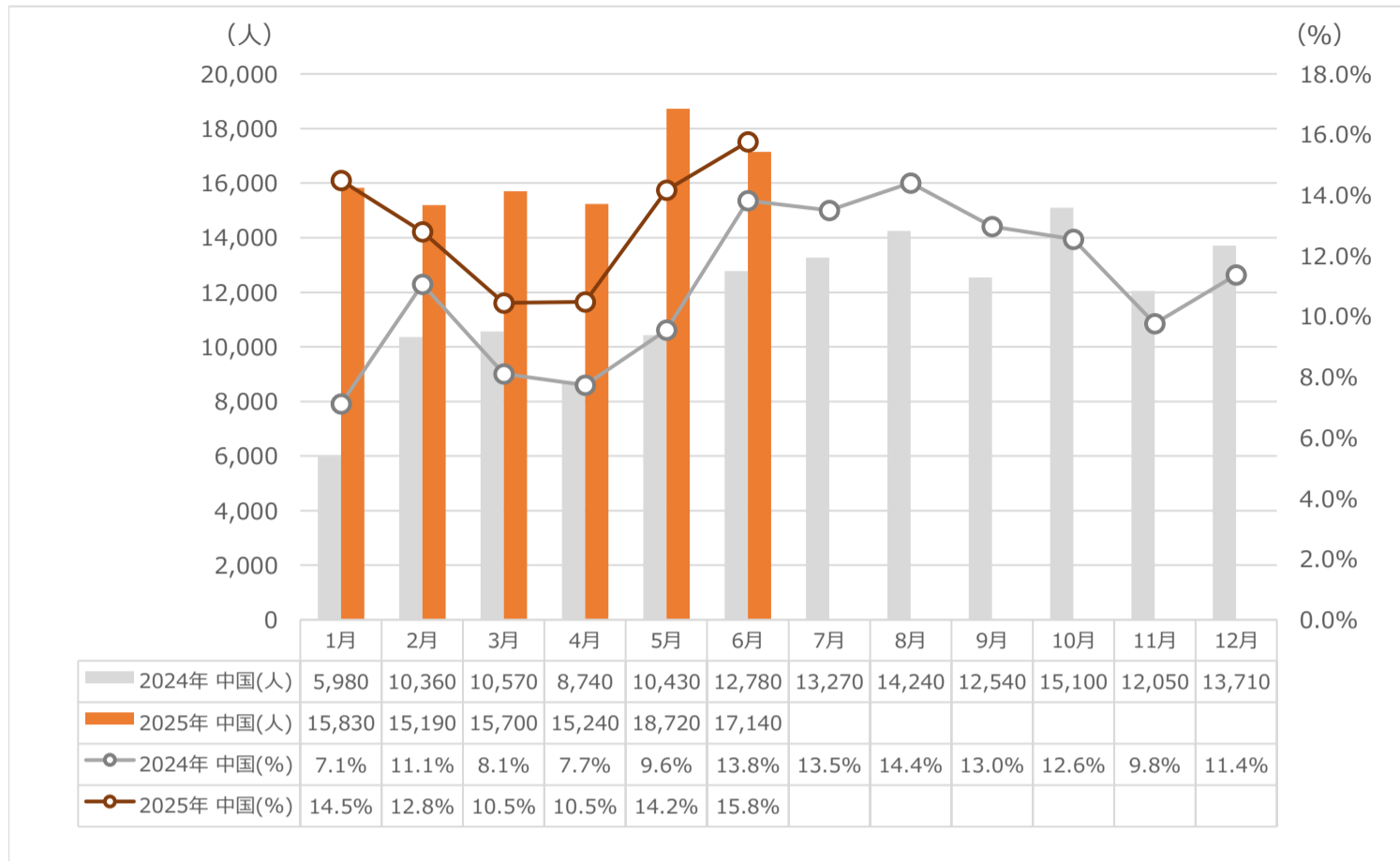


※2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

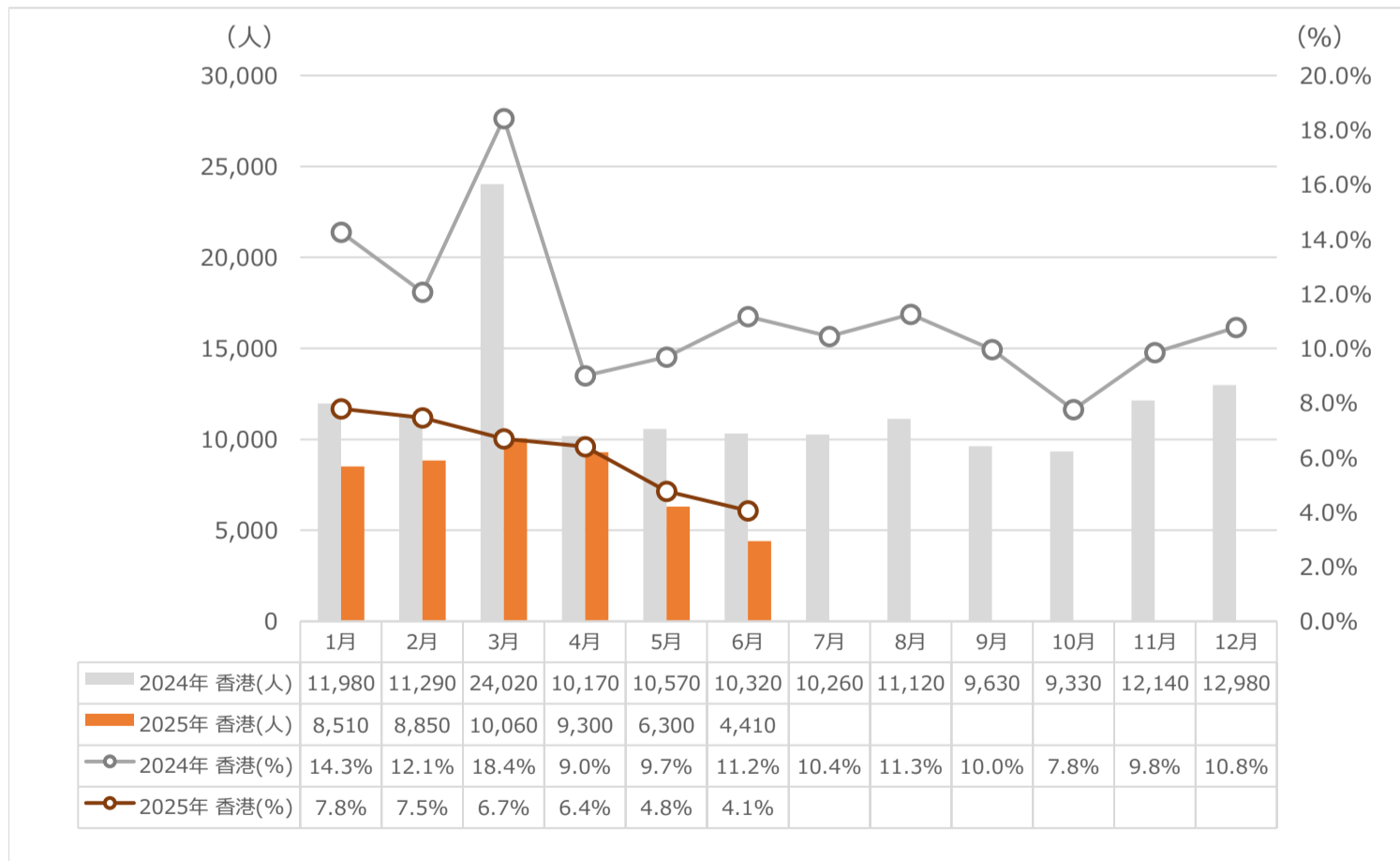
② 中国

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



③ 香港

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

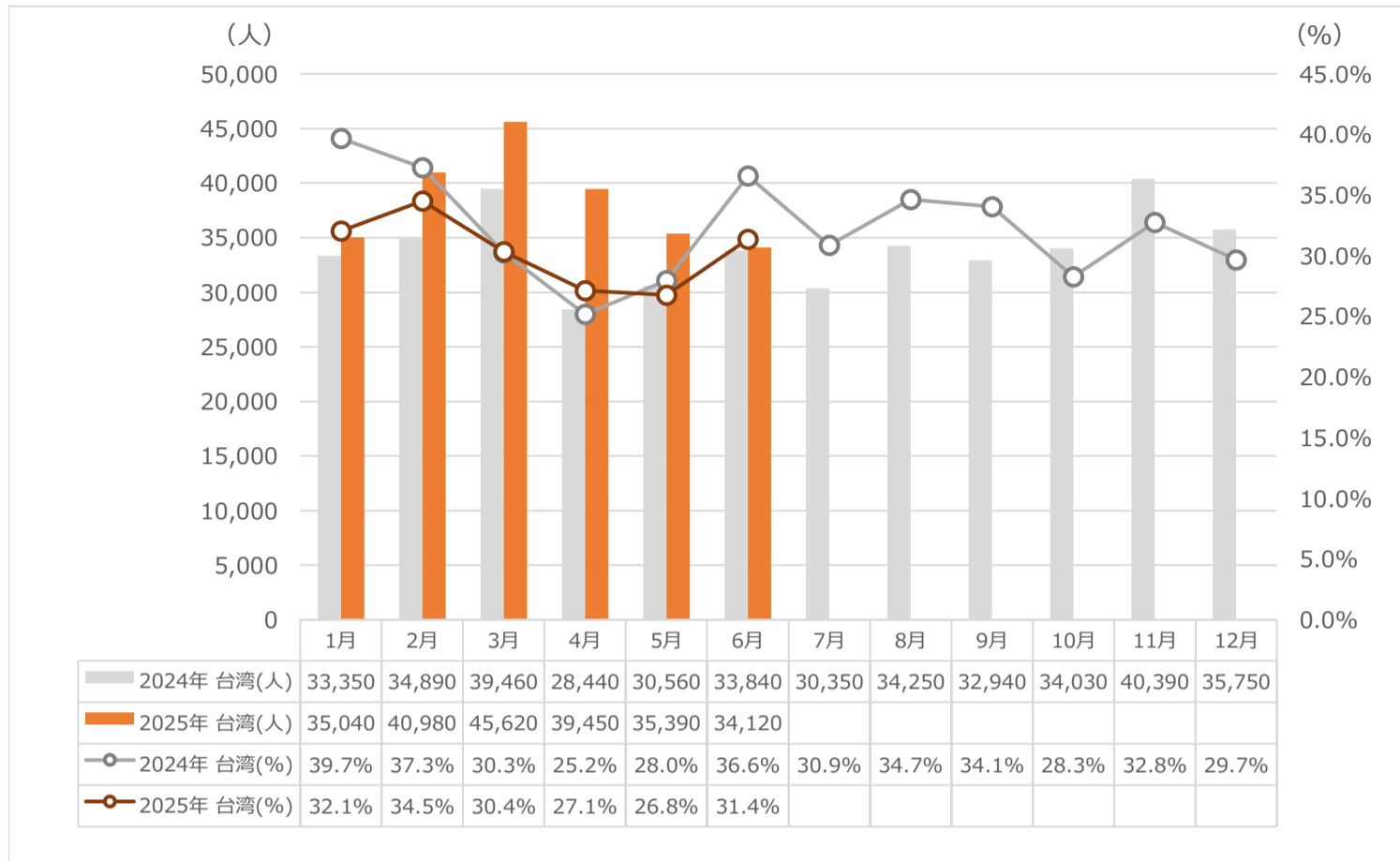


※2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

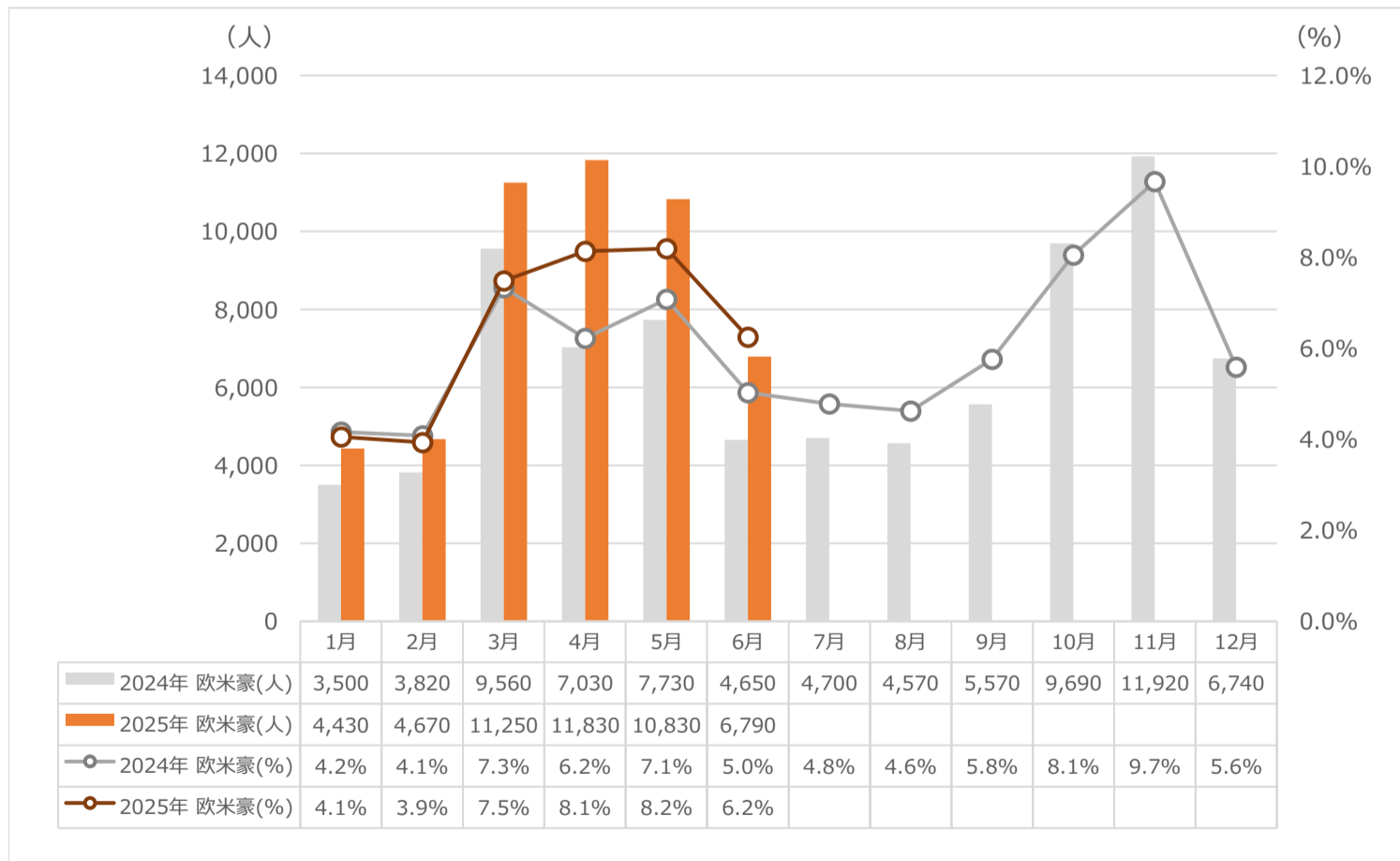
④ 台湾

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



⑤ 欧米豪 … アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

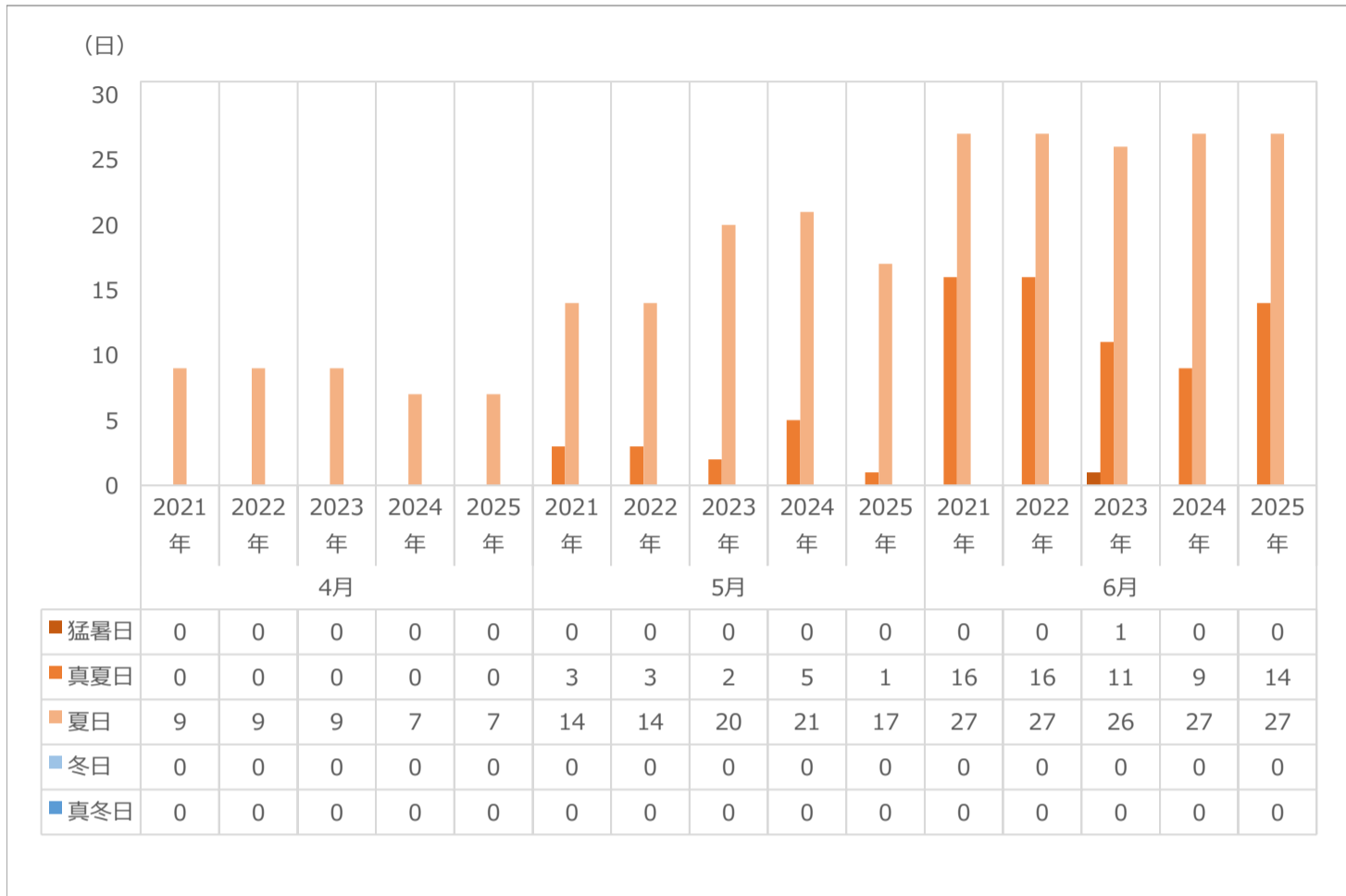


※2024年は確定値、2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

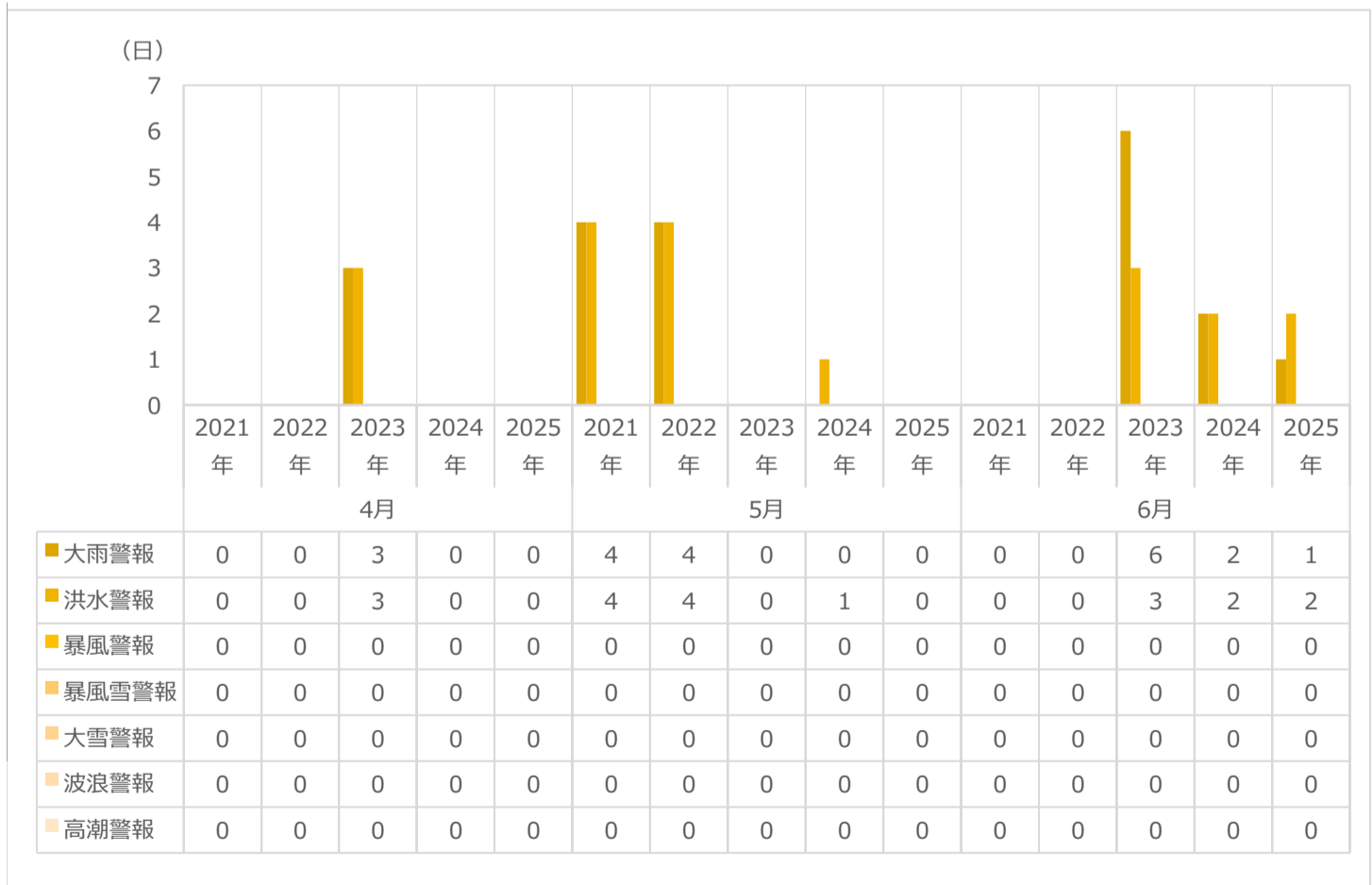
2025年2Q（4～6月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

11. 気象情報

① 真冬日・冬日、夏日・真夏日・猛暑日の観測日数（熊本観測所（熊本市））



② 県内警報発令日数



12. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など [特記事項がない場合は空欄]

▽ 地域のトピックス ▽

- ・天草の春の風物詩「牛深ハイヤ祭り」開催（4/18～20）
- ・玉名市で15年ぶりに「外嶋住吉神社年紀祭」開催。（5/3～4）
- ・「日本の棚田百選」に認定されている水俣市寒川地区で「棚田のあかり」開催（5/17）
- ・JR九州、熊本県内の観光特急列車が利用できるフリー切符「くまもつとJR周遊きっぷ」販売。（6月～9月下旬）

▽ 観光シーズンの動向 ▽

今期（2025年4月～6月）の熊本県の延べ宿泊者数は194.1万人と前年同期を4.2%上回った。月別でも、4・5・6月いずれも前年を上回っている。日別の動きをみると、平日は4～5月は前年並みで推移したものの、6月はやや伸び悩んだ。ゴールデンウィーク期間中は、後半の4連休（5/3～6）で高い稼働状況となった一方、昭和の日（4月29日 火曜日）が3連休とならなかったため、前半は前年に比べてやや低調であった。

地域別にみると、阿蘇地域、人吉・球磨地域を除く9地域で前年同期比プラスとなった。特に八代地域は前年同期比+14.4%、水俣・芦北地域は同+13.5%と前年を大幅に上回っている。

日本人・外国人別にみると、日本人延べ宿泊者数は同▲0.4%であったのに対し、外国人延べ宿泊者数は同+23.8%と増加した。外国人延べ宿泊者数を地域別に見ると、宇城地域において同+60.0%、上益城地域において同+53.2%と大幅に増加している。国籍（出身地）別にみると、韓国、台湾、中国、欧米豪では全ての月で宿泊者数が前年同月を上回っているものの、香港は前期（1月～3月）に引き続き伸び悩みがみられる。

熊本県宿泊旅行統計調査について

- 本調査は以下を調査結果として表章しています。
 - 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2021～2024年は確定値、2025年は第2次速報値を採用。速報値は観光庁の確定値公表後に遡及改訂を実施する。
 - 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
 - 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
 - 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの
- 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。
- 調査結果の整合については以下に注意が必要です。
 - 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
 - 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など

*本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。